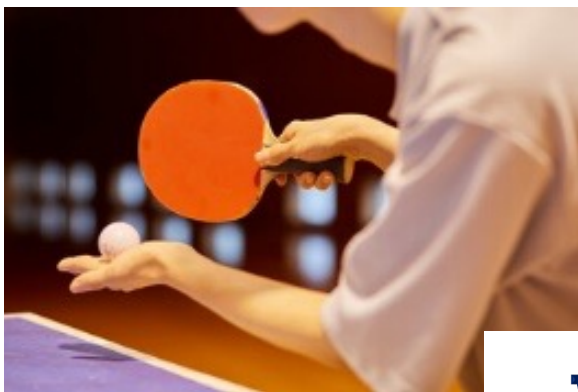




部活動地域移行Now



令和5年11月23日 茨城県教育庁 教育企画室長 永塚 広志

なぜ「部活動地域移行」か

なぜ、地域移行が必要か？ 

子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保し、
持続可能なものとするため！

背景



少子化による生徒数の減少

- ✓ 1部活動あたりの人数の減少
・大会やコンクール等に出場できない。
- ✓ 中学校における部活動設置数の減少
・学校に希望する部活動がない
- ✓ 学校単位での活動が限界



部活動が教員にとって負担

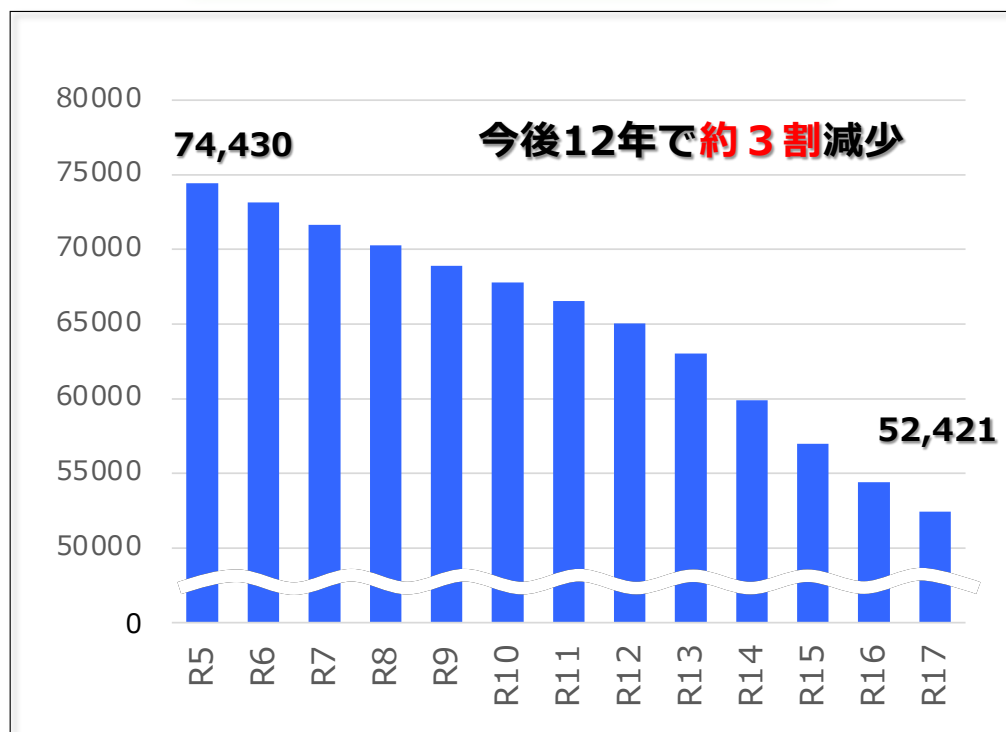
- ✓ 時間外勤務の増
- ✓ 未経験の部活動を担当

なぜ「部活動地域移行」か

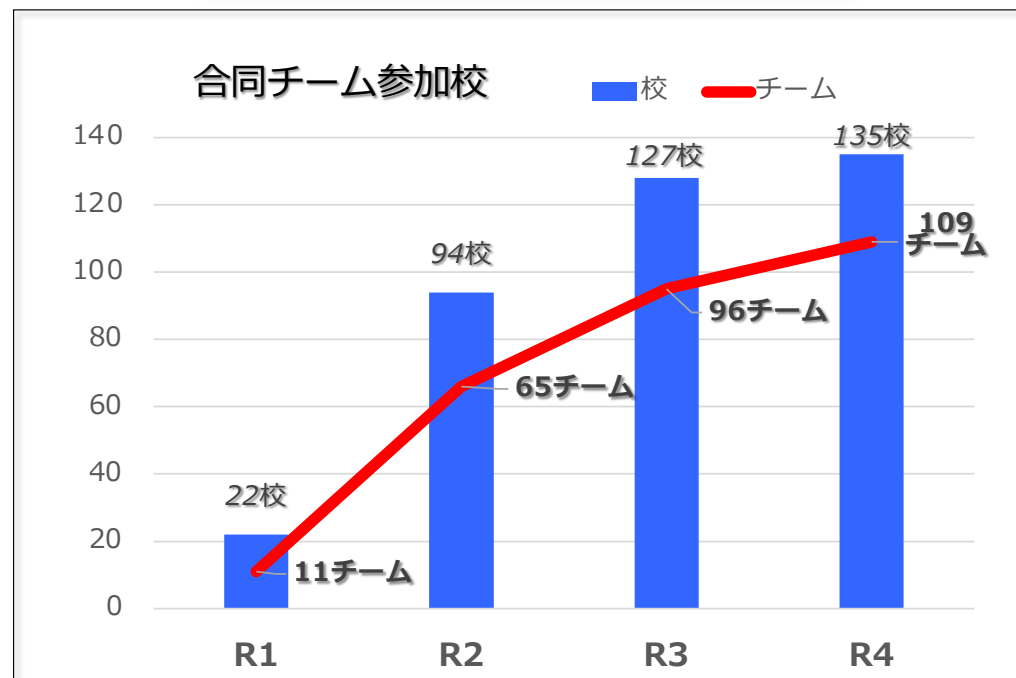


少子化による生徒数の減少

(1) 県内の中学校生徒数の推移



(2) 合同チーム参加校の推移



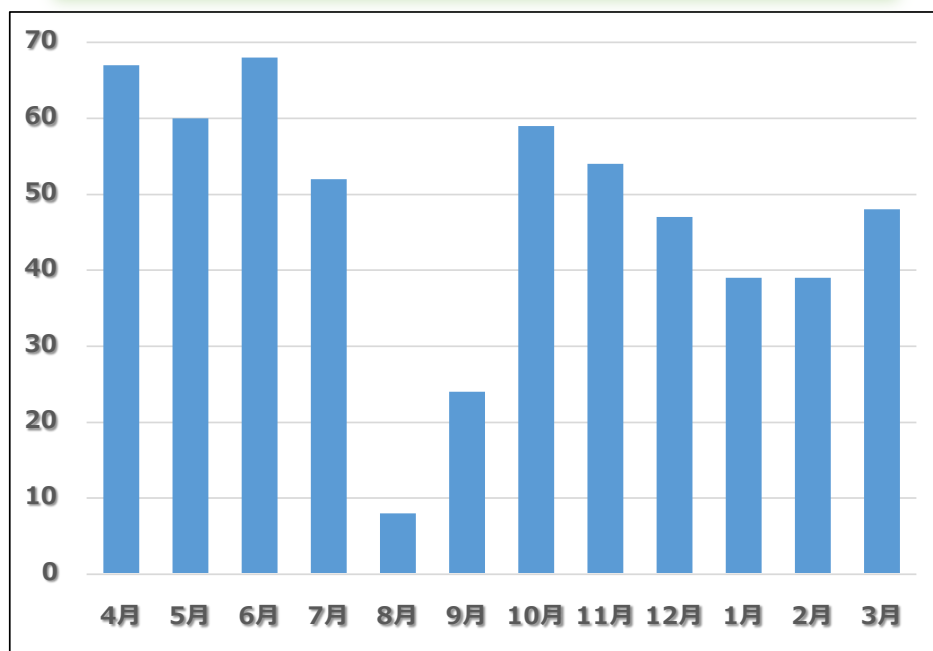
- 参加校、参加チームともに**増加傾向**
 - 複数競技が合同チームとして出場する学校も。
- (茨城県中学校体育連盟 登録チーム数より)

なぜ「部活動地域移行」か



部活動が教員にとって負担

(1) 中学校教員の時間外勤務の状況 (平均)

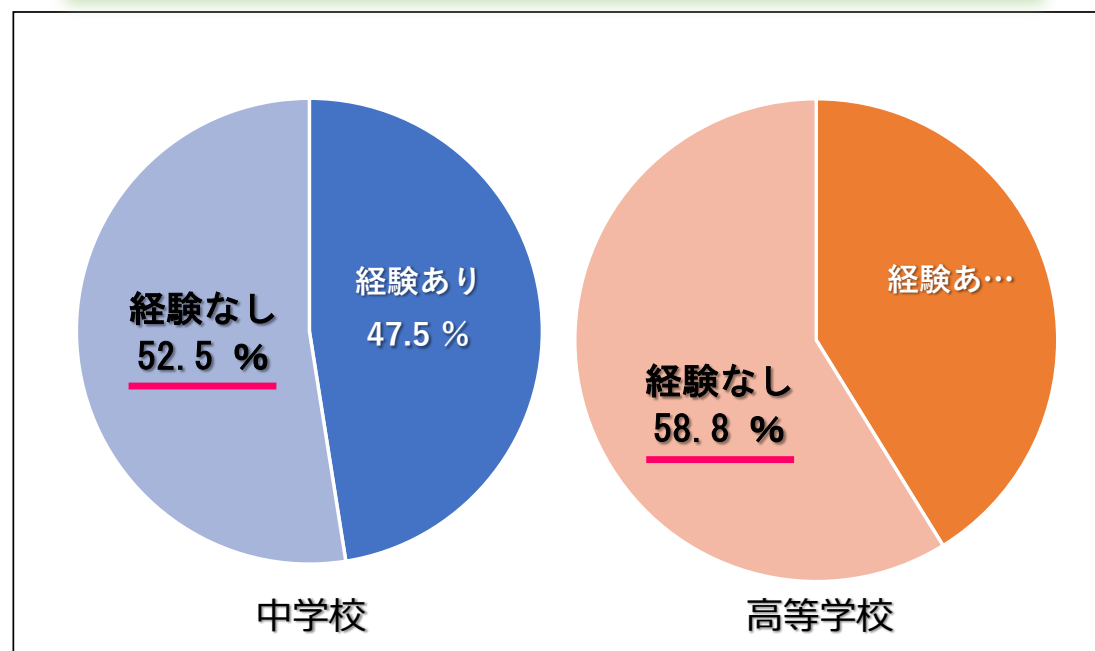


年間平均**47時間**

(80時間超えの教員 平均**12.3%**)

→ 部活動指導が要因 (7割弱)

(2) 経験のない部活動の顧問である教員の割合



経験のない部活動の顧問を担当している割合
→ 中学校・高校とも **50%**を超えている

令和3年度フォローアップ調査より

「部活動地域移行」とは

部活動の地域移行とは

- 公立中学校における部活動改革の一つで、
休日の部活動を外部に移行することを目指す。



学校部活動



地域クラブ活動

スポーツ庁 HPより

運営団体 実施主体	①地方公共団体 ②多様な組織・団体（総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、競技団体、プロチーム、 体育・スポーツ協会、民間事業者、大学、文化芸術団体等）
指導者	地域の指導者（一部教員の兼職兼業）
参加者	地域の生徒（他の世代と一緒に参画する場合を含む）
場 所	学校施設、社会教育施設、公共のスポーツ・文化施設、 地域団体・民間事業者等が有する施設
費 用	可能な限り低廉な会費＋用具、交通費等の実費
補 償	各種保険等



スポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保し、持続可能なものに！

部活動と地域クラブ活動の違い

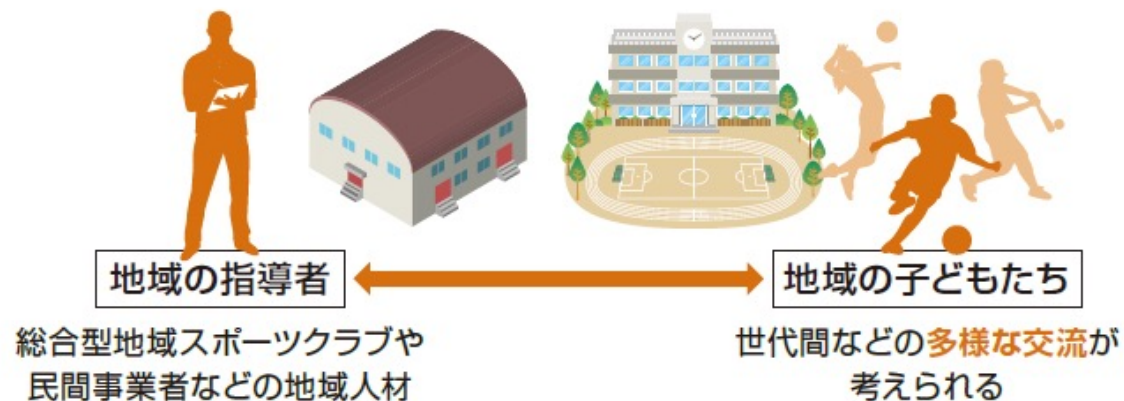
学校部活動

- ・ **学校が主体**となっていて行われる部活動
- ・ **学校の中**で実施
- ・ 複数校でまとまって一つの部活動を行う合同部活動の導入や、部活動指導員等の地域の人材を活用することも可能



地域クラブ活動

- ・ **地域が主体**となっていて行われる活動
- ・ 公共の体育館や公民館、学校施設など、**多様な場所**で実施
- ・ **多世代、多種目**な活動も可能



国及び県の方針

【国】

令和5年度から

- ・ 公立中学校の休日の部活動を段階的に移行
- ・ 可能な限り早期の実現



改革推進期間

地域クラブ活動の充実

令和5年度

令和6年度

令和7年度

令和8年度

【茨城県】

令和5年度から段階的に移行

- ・ 公立中学校の休日の部活動を段階的に移行
 - ・ 地域の実情等に応じて可能な限り早期の実現を目指す
- ※まずは**休日**における地域の環境の整備を着実に推進



イマチャレ コンベンション 2023 SUMMER

第1部 メインセッション

全国の子どもたちが求める 文化・スポーツ活動とは何か？

— イマチャレ1万人アンケートの結果から —

イマチャレ製作委員会

部活動改革、最前線
— 実践知を結集する —

大人だけでは
決めない！
部活動の地域移行

イマチャレ



まずは

子どもたちにとっての理想のスポーツ・文化環境を考えるアンケート
から始めてみませんか？

2023年度から中学校の休日の運動部活動の段階的な地域移行が始まります。全国の自治体や学校現場は「地域移行」に向けて、様々な環境を整備し、子どもたち一人一人に応じた多様なスポーツ環境・教育環境を実現していかなければなりません。そのためには、当事者である子どもたちが一緒に参加し、部活動の未来を創っていくことが大切です。

2023年4月1日より子ども基本法（※）が施行される今だからこそ、子供たちの視線にたった部活動の理想のスポーツ・文化環境を考えるアンケートを無料で提供しています。

データ概要

■ 期間：2023年7月～9月

■ 対象：中学1～3年生

■ 全国データ数：12,814名

大津町、加賀市、北谷町、黒潮町、
静岡市、須賀川市、名護市、姫路市、
宮崎市、真岡市、読谷村（五十音順）
沖縄県立中学校含む

■ 質問内容例

- 部活動改革の認知度
- 部活動・習いごとの頻度＆時間数
- 部活動に期待していること
- 活動に対する主体性
- どのような地域活動を求めているか
- 部活動に入らなかった理由と改善点 等

※ 各自治体で調査を実施し、匿名化したデータを取得

データ概要

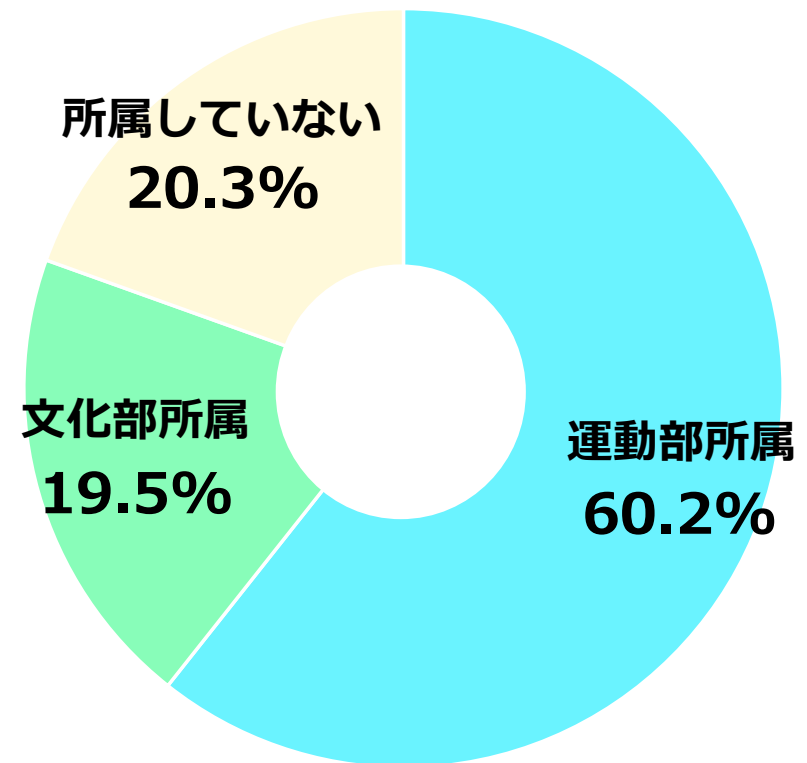
■ 期間：2023年7月～9月

■ 対象：中学1～3年生

■ 全国データ数：12,814名

大津町、加賀市、北谷町、黒潮町、
静岡市、須賀川市、名護市、姫路市、
宮崎市、真岡市、読谷村（五十音順）
沖縄県立中学校含む

※ 各自治体で調査を実施し、匿名化したデータを取得



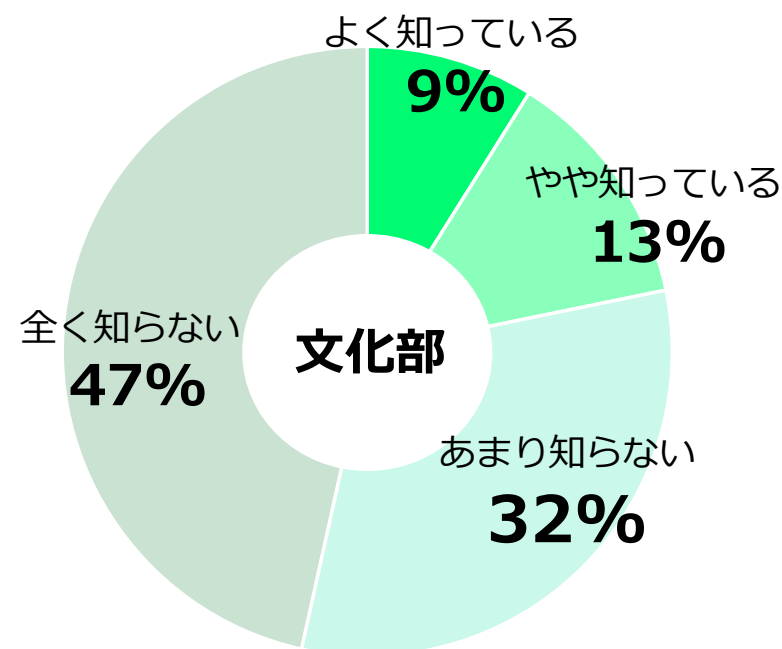
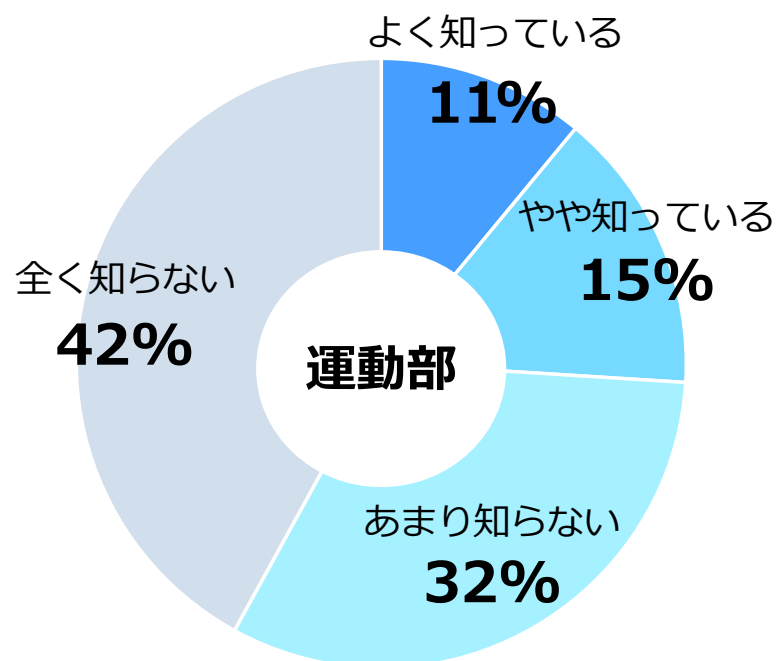
ーイマチャレ1万人のアンケート結果からー

テーマ1

生徒の「部活動改革」への理解

テーマ1：生徒の「部活動改革」への理解

- Q：スポーツ庁・文化庁では、休日（土日、祝日）の部活動の地域移行を令和7年度末までに推進しています。そのことについて知っていますか？



部活動改革が推進されていることを知っている生徒は少ない

テーマ1：生徒の「部活動改革」への理解

■ 結果のまとめ

部活動改革が推進されていることを知っている生徒は25%程度

⇒ 生徒への周知に至っていない

■ 提言

改革推進のため、生徒、そして保護者への理解を促進していく必要がある

アンケートを実施し、フィードバックすることが第一歩 になる

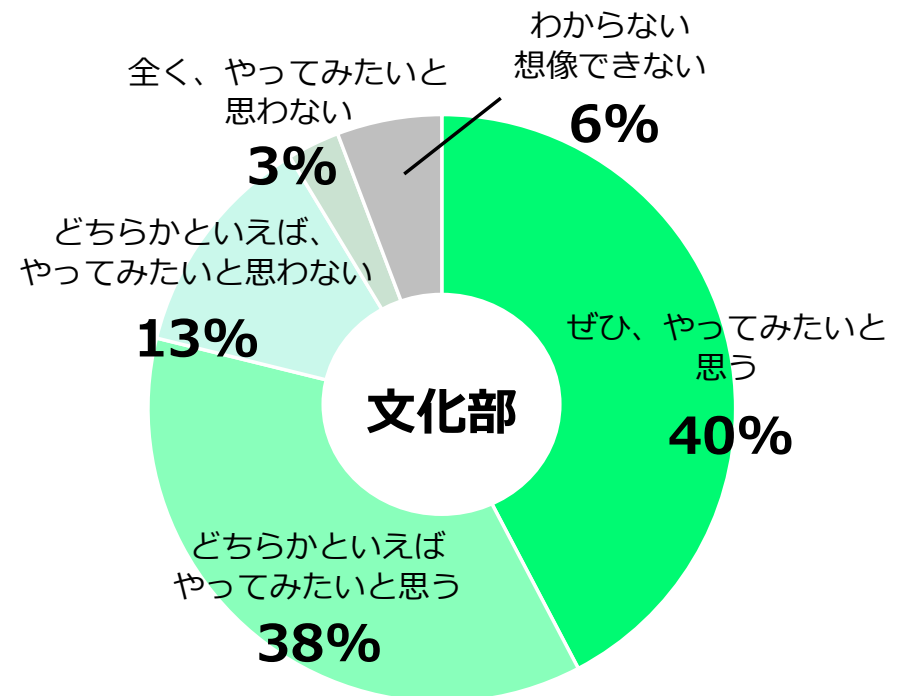
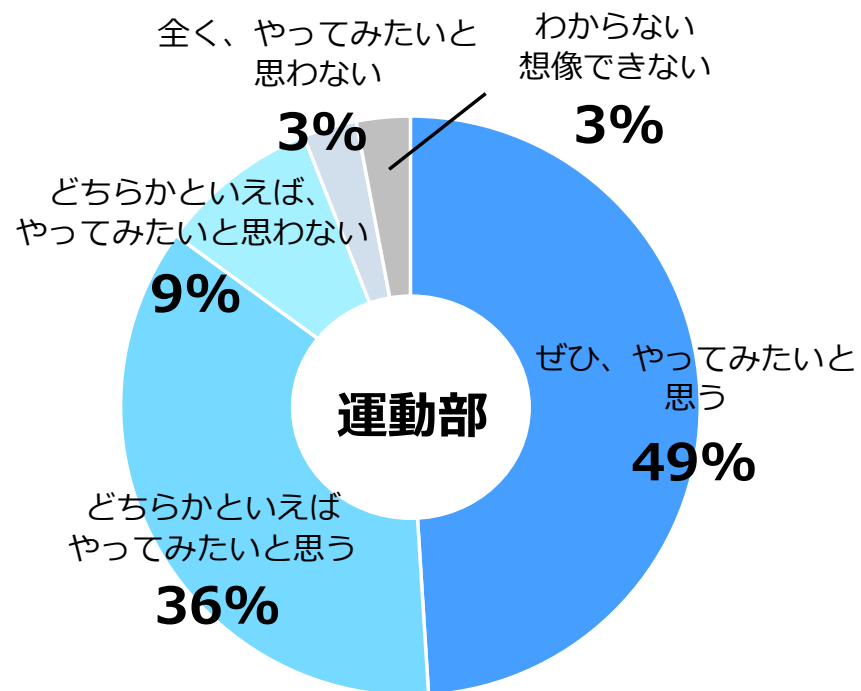
ーイマチャレ1万人のアンケート結果からー

テーマ4

より良い地域活動に向けて

テーマ4：より良い地域活動に向けて

■ Q：同じ地域で、別の学校の生徒と文化スポーツ活動と一緒にしたいと思いますか？

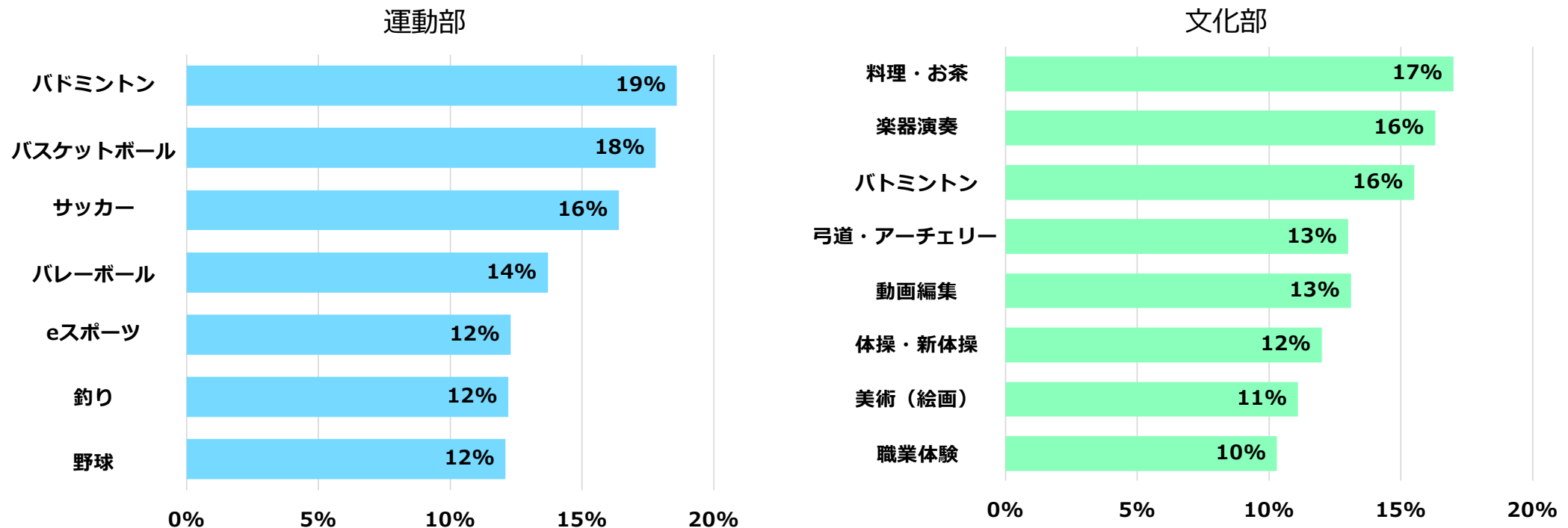


約80%の生徒は、地域で別の学校の生徒と一緒に活動してみたい

テーマ4：より良い地域活動に向けて

■ Q：今行っている部活動以外に、地域でどんな活動をしてみたいですか？

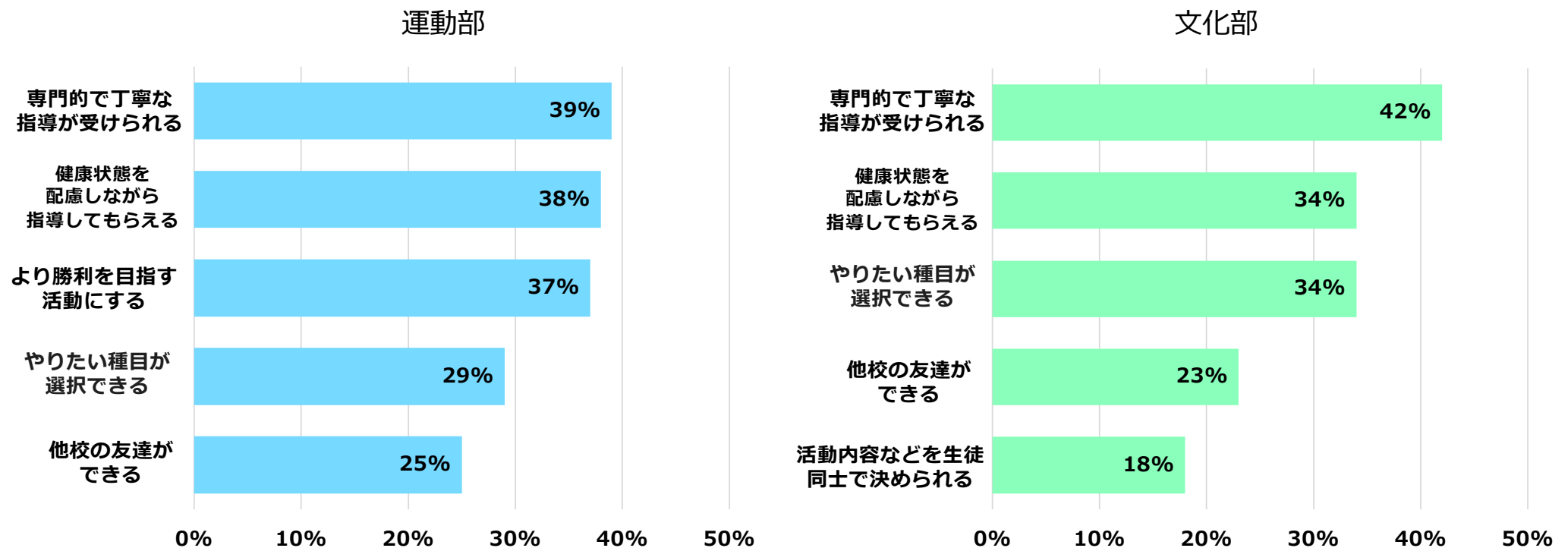
「活動したい生徒」のうち、**10%以上**の生徒がやりたいと回答した活動



「部活動以外」の活動をしてみたい生徒も多い

テーマ4：より良い地域活動に向けて

■ Q：どんな文化スポーツ活動なら、より満足できるものになると思いますか？（3つまで回答可）



テーマ4：より良い地域活動に向けて

■ 結果のまとめ

8割近い生徒が「地域で他校の生徒と一緒に活動したい」と回答

より良い活動のためには「健康への配慮・専門的指導・気軽に楽しめる」ことが求められている

■ 提言

地域全体で「皆が楽しめる」文化スポーツ活動を創っていく必要がある

先進的に取り組んでいる自治体【静岡県掛川市】

キーワードは「持続性×多様性」

33

- 1 誰もが無理なく、持続できる文化・スポーツ活動にしたい
- 2 多様な価値観、考え方に応えることのできる環境にしたい

現在の部活動という概念では実現が難しい



令和8年8月
2026
部活動廃止

メッセージ

既存の形に捉われず、新たな形を創る

部活動観の転換 → 生涯学習へ

39



2026
部活動廃止



総合型スポーツクラブ（掛スポ）

地域団体の地域クラブ、スポ少、サークル

民間企業の地域クラブ

塾、教室（スクール）

学校教育の一環

生涯学習の一環

令和8年度へ向けた準備期間

58

令和5年
2023



令和6年
2024



令和7年
2025



令和8年8月
2026



学校の部活動

部活動指導員積極配置
活動日数、時間見直し

市スポーツ協会
市文化財団

モデルクラブ先行実施
R8創設クラブ検討

市民団体クラブ

公認地域クラブ募集

部活動廃止

新クラブ体制発足
「かけがわ地域クラブ」

< 掛川市教育委員会作成資料より抜粋 >

先進的に取り組んでいる自治体【静岡県掛川市】

「部活動」に縛られない活動が選択肢に

42

- ・掛川水泳クラブ
- ・掛川バドミントンクラブ WHITE WING
- ・競技エアロビックスダンス BLUE WEAVE
- ・掛川空手道クラブ
- ・掛川南部バドミントンクラブ 名称未定 (R5.12創設)
- ・掛川デジタルクラブ (プログラミング)
- ・掛川美術クラブ
- ・掛川料理クラブ
- ・掛川ハンドクラフトクラブ (R5.11創設)
- ・NPO法人 地域部活・掛川未来創造部Palette
- ・NPO法人 掛川文化クラブ (吹奏楽、弦楽、合唱)
- ・Hero'sバドミントンクラブ
- ・掛川 羽の風 (バドミントン)
- ・掛川トキワ (陸上競技)
- ・優武空手 中等部
- ・実戦空手道 究成会
- ・Muddle through (バレーボール)
- ・STARK (ソフトテニス)
- ・大東剣道教室
- ・Y'sソフトテニスアカデミー ※手続き中
- ・掛川 剣心会 (剣道)
- ・掛川市民劇団 葛
- ・NPO法人 えくすくら (プログラミング) ※手続き中

広がる可能性と生まれる新たな価値

43

バドミントンクラブ



部活動種目がない

新たな可能性

エアロビックスクラブ



小～大学生

多世代参加

美術クラブ



週1回

マルチに活動

<掛川市教育委員会作成資料より抜粋>

今回の改革は

部活動の地域移行

ではなく

子どもたちの活動の場の地域展開

やりたいことの選択肢の拡充

県内市町村の取り組み状況

市町村

県内18市町村において事業化（国予算活用）

- 地域移行に向けた体制整備
- 実際に生徒の活動を地域移行する取組



■ 国の実証事業を活用した取組【中学校休日部活動の地域移行支援】… 18市町村

区 分	市町村名	備 考
運動部（13市町）	笠間市、小美玉市、茨城町、日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、神栖町、土浦市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市	実際に生徒活動を展開
文化部（2市村）	石岡市、東海村	
体制整備（3市）	水戸市、つくばみらい市、結城市（茨城町）※茨城町は重複	コーディネーター配置や協議会開催のみ

■ 市町村予算（実証事業以外）の取組 … 3市町村

市町村
東海村、利根町、下妻市

来年度は38前後の市町村で取組みが進む見込み（R5.10月末現在）

地域移行事例①

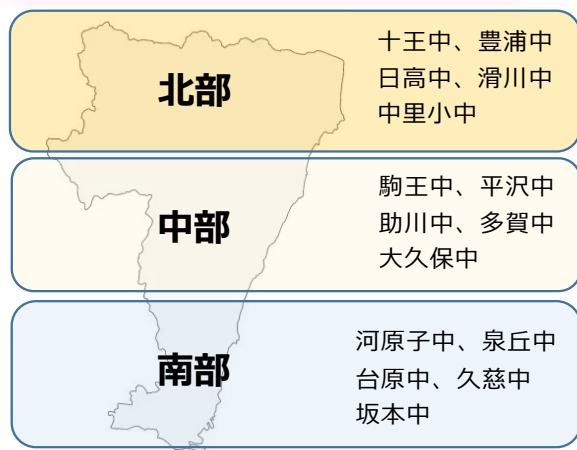
日立市

◇総合型地域スポーツクラブの活用

日立市 地域移行の方向性

- R5年度は、十王中学校において、休日の活動をNPO法人UPOUPO十王スポーツ文化クラブに移行する。
- R6以降、総合型地域スポーツクラブや少年団等との連携を推進し、市内に十王モデルのような拠点を設けて順次移行する。

日立市 地域移行計画（目標）



市内3地区にそれぞれ10種類の受け皿を設置することを目指す

【種目】

サッカー、
バレーボール、
バスケットボール
ソフトテニス、
軟式野球、
卓球、柔道、
剣道、陸上競技、
新体操

～地域人材の活用～



バレーボール指導者 鈴木さん

- バレーボール少年団OG
- 高校卒業後、地元の会社に就職し、休日にクラブを指導
- 勤務する会社は、地域クラブの趣旨を理解し、社会貢献活動として副業を認めている。

実証事業概要

- 運営主体：NPO法人UPOUPO十王スポーツ文化クラブ

事務局
緑川さん



- ※H24設立 総合型地域スポーツクラブ
- ※R5～十王中学区・日立北部地域部活動クラブ（JN地域クラブ）を運営開始

- 活動：2023年4月～ 月2回（土日いずれか3時間）
- 受益者負担：月1,000円、年会費3,000円
- 指導者：総合型地域スポーツクラブ指導者
- 謝金等：1,600円/h
- 活動場所：学校、市体育施設
- 開設種目：7種目11クラブ
軟式野球、サッカー、男女ソフトテニス、男女卓球、
男女バスケットボール、男女バレーボール、剣道



地域移行事例②

取 手 市

◇拠点型クラブ形式での活動

取手市 地域移行の方向性

- R5年度は、藤代中と藤代南中でモデル事業
軟式野球部 → 「藤代軟式野球クラブ」
剣道部 → 「藤代剣道クラブ」

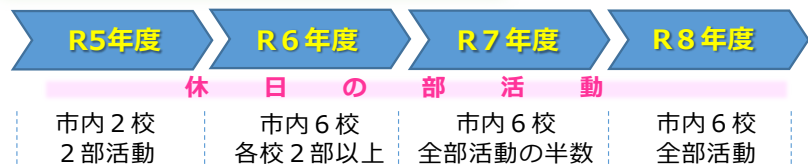
活動概要

- 活 動 : 2023年7月～ 月4回（土日いずれか3時間）
- 受益者負担：無（R5年度は会費・保険料も無）
- 指 導 者：兼職兼業 教員
- 謝 金 等：1,100円/h



取手市

取手市 地域移行計画（目標）



保護者・地域への周知・理解

- <周知> ■活動の様子を市ホームページに随時アップ
- <理解> ■市推進協議会の設置・開催（年3回：委員13名）
- 部活動地域移行に関するアンケート

藤代軟式野球クラブ



- 対 象：藤代中・藤代南中・取手一中 計16名
- 活動場所：藤代南中グラウンド
- 指 導 者：藤代南中顧問1名



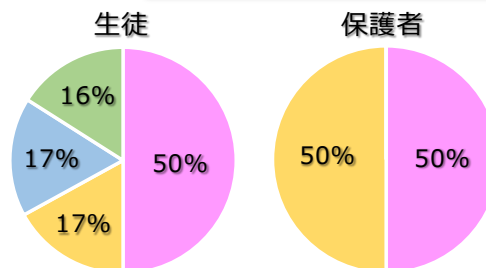
藤代剣道クラブ



- 対 象：藤代中・藤代南中 計11名
- 活動場所：藤代中・藤代南中 剣道場
- 指 導 者：藤代中・藤代南中顧問2名



Q2 地域クラブ活動に参加して良かったですか!?



「良かった」等の理由！

生徒	・ 専門的な指導が受けられるから。 ・ 友達関係が学校外にも広がるから。
保護者	・ 子どもが専門的な指導が受けられる。 ・ 希望する活動を続けられる。 ・ 人数が増えて練習にも活気が出た。

■ 良かった
 ■ どちらかといえば良かった
 ■ どちらかといえば良くなかった
 ■ 良くなかった

Q1 部活動の地域移行について期待することは...!?

生徒	学校でも地域でも活動を自分で選択できるようになるとよい。 質の高い練習ができる。友達関係が広がると思う。
保護者	子どもが専門的な指導を受けられること。 中学校部活動が一刻も早く地域に開かれることを願っている。
教職員	生徒が楽しく活動しながら、技能も向上できるよう希望する。 教職員の負担軽減と生徒が専門的な指導を受けられるようになること。

茨城町 地域移行の方向性

- 明光中・青葉中サッカー部を合同
- 茨城町FCジュニアユースクラブ
- 土日・休日を移行（土日・休日は学校部活動は無し）

茨城町FCジュニアユースクラブ

- 茨城町サッカー連盟が5年前に設立
（中学3年生の引退後の活動の場として）
- 指導者
 - ・ 町サッカー協会関係者（少年団指導者）約10名
- クラブ選定の理由
 - ・ 指導体制の整備（ライセンス取得、研修会など）
 - ・ 生徒や保護者、顧問からの信頼大



2023.7.23 茨城新聞



保護者や地域への周知

- R5.3月 … 町内小学6年生・保護者説明会
明光中・青葉中サッカー部保護者説明会
- R5.4月 … 明光中・青葉中PTA総会
- R5.5月 … 部活動保護者会
- R5.7月 … 明光中・青葉中サッカー部保護者説明会

活動概要

- 活 動 : 2023年7月16日～
月4回（土日いずれか3時間）
- 対 象 : 明光中・青葉中生徒（中1～3年）約70名
その他、市外（水戸市）からも数名参加
- 受益者負担 : 会費 1,000円 / 月
保険料 800円 / 年
その他 ユニフォーム代
- 活動場所 : 茨城町運動公園多目的広場
- その他 : 出欠はアプリにて管理



その他の取組【企業との連携】

- トヨタモビリティパーツ茨城支社によるテニス教室
 - ・ 入門コース～初級・中級クラス
 - ・ 明光中テニス部（1・2年）31名参加

「すぽかるとね」イメージ図

利根町地域クラブ活動指導者

- スポーツ協会・スポーツ少年団
- 兼職兼業教職員 ■ 地域人材
- 日本ウェルネススポーツ大学（指導補助員）



指導者登録 ↓

「すぽかるとね」

事務局：利根町教育委員会
とねワイワイくらぶ（実施日の見回り等）
協力：日本ウェルネススポーツ大学（学生派遣・管理）

指導者派遣 ↓

2023.10.25時点

活動名	人数	指導者等
野 球	13	教員（兼職兼業）・学生
サッカー	17	教員（兼職兼業）
卓 球	9	教員（兼職兼業）
剣 道	8	地域クラブ指導者
バスケットボール	16	地域クラブ指導者（外部コーチ）
バレーボール	22	地域クラブ指導者（外部コーチ）
バドミントン	20	教員（兼職兼業）・学生
男ソフトテニス	7	地域クラブ指導者（大学生）
女子ソフトテニス	9	教員（兼職兼業）
吹奏楽	12	地域クラブ指導者（元大学教授）
美 術	2	地域クラブ指導者（カルチャー講師）
11部	135	

大学との連携

- 日本ウェルネススポーツ大学が単位認定（スポーツプロモーション科）
- 6回参加で1単位（学生への謝金は無し）

活動概要

- 活動計画：9月～3月（月2回：土日いずれか3時間）
- 対 象：利根中学校生徒（中1～3年）
- 会 費：受益者負担なし（町の一財）
- 活動場所：利根中学校施設・指導者アトリエ
- そ の 他：指導者謝金（1,500円/h）



利根町

関連取組

- アンケート実施：生徒（年4回）、保護者（年2回）、指導者（年3回）
- 説明会：保護者（6月）、生徒（7月）
- コンプライアンス研修：町教委主催で実施（8月）
・受講者が「すぽかるとね」に登録可。教員も研修必須。



野球



卓球



吹奏楽



美術（指導者自宅アトリエ）

クラブ概要

- 地域クラブ名：「みどりのSCC」 ※みどりのスポーツ&カルチャークラブ
- クラブ運営主体：（株）エンボス企画（業務委託契約）
- 指導者：種目の専門性を持った者（元プロ選手も）・兼職兼業教員
- 活動場所：学校内施設

活動概要

- 対象生徒：7～9年生（中学1～3年生）
- 対象部活動：運動部9、文化部3
- 活動日：毎週木曜日、土or日曜日
- 月会費：3,850円/月

POINT

- ★スポーツ庁実証事業を活用せず実施。
- ★会費も独自に設定



<1週間のスケジュール>

月	火	水	木	金	土	日
OFF	部活動 活動日	部活動 活動日	みどりのSCC 活動日	部活動 活動日	みどりのSCC 活動日	みどりのSCC 活動日
					※土日どちらかのみ (競技により異なる)	※土日どちらかのみ (競技により異なる)
						

その他

- 令和6年度「みどりの南小中学校」開校予定
- 同学校の生徒も含めて活動予定
- 1年生～6年生向けにスポーツクラブを開設中（6,600円/月）



専門的なスキルをもった指導者による指導



吹奏楽も指導



小学生向けクラブも開設

部活動地域移行の課題

地域クラブの設立と運営

市町村が作る？スポーツ少年団は？
総合型地域スポーツクラブは？NPOは？

指導者の確保

地域には指導者がいない…
兼職兼業教員に頼るしかない…

安心・安全な指導と運営

あの指導者大丈夫かなあ…？
このクラブ、経営は大丈夫？

家庭の負担

月謝高いのかなあ…
練習場所まで送り迎えしなきゃなあ…

2023～2025年度「スポーツ庁・文化庁 実証事業」
この実証事業等の中でこれらの課題を各市町村が検証、解決策を検討

持続可能な地域クラブ活動にするためには、家庭からの会費（月謝）徴収と指導者への謝礼支払いを前提とした運営体制を構築する必要

地域クラブ活動の将来イメージ

子どもたちの活動の場の地域展開

やりたいことの選択肢の拡充

多世代での活動

中学生だけではなく、小さな子どもから
ミドル・シニア世代の方々も一緒に活動

多彩なレベル

誰もがエンジョイできるクラブもあれば、
大会優勝を目指すクラブも

多様なスポーツ・文化経験

平日は学校部活動で卓球、休日はクラブで美術活動！
夏は野球や陸上、冬はスキーやスケート！

マルチな“生涯教育”へ

子ども・生徒への周知

小中学生に対して、部活動から地域クラブ活動へ移行することについて、家庭や学校において様々な機会を捉えて説明願いたい。

部活動改革への支援、応援

「持続可能な子どもたちの活動の場」を創り上げるため、支援・応援の気運を盛り上げていただきたい。

課題

指導者の確保

保護者や地域の方々に、スポーツや文化活動に長けた方、指導経験がある方は、地域クラブでの指導者として参画願いたい。

➡ 人材バンクへの登録

「県教育委員会ホームページ」－「部活動改革」－「茨城県地域クラブ活動人材バンク」から登録可能

ご清聴いただき、誠にありがとうございました。
部活動地域移行へのご協力とご支援、よろしくお願いいたします。
子どもたちの“笑顔”のために。

